

所管事務調査を実施

市議会では議員を総務常任委員会、文教厚生常任委員会、産業建設常任委員会の3つの常任委員会に割り振り、行政の取組みを審査しています。3つの常任委員会では、議会閉会中の期間を使い、テーマを定めて調査を行います。これを所管事務調査と言います。
各常任委員会は執行部への聞き取り調査と市内現地調査を行い、12月議会で提言を行いました。

産業建設 橋梁長寿命化修繕計画について



現状

市内の橋梁の多くは昭和40年代前後に建設されている。長寿命化計画に基づき修繕更新が行われているが、財源不足により一部遅延している。

課題

- ・修繕費用の増加と財源確保

提言

- ・厳しい財政状況であるが、安全な橋梁として維持するためには計画に基づいた事業実施が求められる。国県への要望活動を行い財源の確保に努めること。
- ・技術革新によるコスト削減が進んでいる。アンテナを高く研究を進め、コスト削減を図るよう努めること。

総務 消防団の現状と課題について



現状

消防団は地域防災体制の中核を担っており、消防力の充実・強化のためには消防団のさらなる充実・強化が求められる。

課題

- ・消防団の統合再編
- ・消防団の人員確保

提言

- ・消防団の再編計画について、各分団の現状を把握し、分団の課題を整理したうえで市の消防団全体の再編に取り組むこと。
- ・消防分団と消防後援会の連携を重視しながら意見の調整を図ること。
- ・スケジュールありきでなく分団の実情に応じて時間をかけて統合再編に向けて協議していくこと。

広報編集委員会の研修について

広報編集委員会では、広報誌の紙面向上を目的とした先進地研修を2年に1度行っており、平成30年11月14日から15日に研修を行いました。

京都府久御山町議会

主な先進的取り組み

- ・住民関連記事として、インタビュー記事を掲載している。
- ・新年度予算の賛成・反対討論を掲載している。
- ・表紙の題字を小学生・中学生から公募している。

大阪府八尾市議会

主な先進的取り組み

- ・市内の高校生に表紙を描いてもらう「市議会×高校生プロジェクト」の実施。
- ・スマホアプリ「マチイロ」での広報誌配信。
- ・点字の議会だよりを発行。

研修を受けて

- ・議会だよりの作成に当たっては、市民のインタビュー記事や学校等と協力した記事を掲載し、子どもから高齢者まで幅広い年代に興味を持たれるよう努めて参ります。



文教厚生 高齢者福祉施設の現状について



現状

施設入所等についての相談が多く、適切な情報提供が求められる。施設によってサービス内容等が様々で利用者にとって区別が困難である。

課題

- ・要介護認定者の増加
- ・各施設の入所待機者の解消

提言

- ・入所待機者は依然として解消されず、今後は高齢者数がピークとなることが予想される。医療・介護・地域・行政の連携をさらに図る施策に努めること。
- ・新しい介護保険利用の手びきの活用と地域包括支援センターの相談窓口の周知に努め、介護相談対応の充実に努めること。
- ・民生委員・保健推進員・在宅福祉アドバイザー等へ的高齢者福祉及び介護保険制度等の研修に積極的に取り組むこと。